

## ポリネシア人の移動と天体観(神話も含む)の変容

後藤明(南山大学)

熱帯赤道域を移動してきたポリネシア人が北半球のハワイ、一方南半球のニュージーランドに移動した場合、星の運行が異なるし、見える星も異なってくる(NZでは北極星がみえないなど)。同質性が高いといわれるポリネシア人のように南北に渡って移動した民族には、このような宇宙観の本質的な変容がみられるはずだ(たとえば夏至と冬至が逆になるとか)。そのような問題は、ベーリング海峡からアメリカ大陸を南下した場合も同様だと思われる。

こうした人類の大移動、とくに南北の移動が宇宙観や神話に与えた構造的変化について論じたい。